県 名	熊本県	
	末松商店	
題名	マル経融資を行うにあたっての注意すべき点	
	画像	

支援テーマ		
	創業	
	経営革新·事業再構築	
	地域資源活用·新連携	
	農商工連携・6次産業	
	販路拡大・販路支援	
	海外展開·海外販路開拓	
	事業再生・再チャレンジ	
	事業承継	
	ものづくり	
	雇用·労務関係	
	資金繰り	
	持続化補助金	
	DX•IT化支援	
	価格転嫁	
	事業継続計画(BCP)	
O	その他	

氏名 高木優斗

画像キャプション

貼付けをお願いします

支援前の課題

※複数のテーマ選択可

初めのマル経融資ということもあり、研修などで学習した知識等を生かしきれるのかが課題だった。事業所さんとのコミュニケーションがしっかりとれるか。

支援内容

店舗の改装のためにマル経融資を利用された。金額としてはあまり大きい額ではなかったが問題が起きたのは、推薦申請するときの書類にあった。

それまでは順調に事業所とのコミュニケーションも取れて公庫の担当の方と確認しながら行っていたが、問題が2つ発生した。

・まず1つ目は、許認可関係だった。商店の為、食品、酒、たばこの許認可が必要となった。公庫の方からは許認可の書類を準備するように言われたが、事業所の方からは書類等はないといわれ、色々調べていくと現在その3つの許認可は許可書が廃止され許可番号または認定のみの形に変わっているということが分かった。自分の知識不足により支援に時間がかかってしまった。

・2つ目は決算書が電子ではなかったため問題が起きてしまった。今年の1月から税務署印が廃止されたため決算書に印鑑がないということが起きた。電子の場合だと通知書などの証明ができるが、今回電子ではなかったため税務署印の証明として納税所が必要となった。

支援の経過				
期間	支援内容			
R7年9、10月	マル経融資			

支援内容の感想

初めてのマル経融資で許可書関係、電子と原本 での提出の違いを学ぶことが出来て勉強になり ました。